



新採用教員・新任常勤講師研修会

4月16日（水）、令和7年度須賀川市立学校新採用教員・新任常勤講師研修会が市役所で開かれました。他県や他校種ですでに初任者研修を受けられた教員を含め26名が対象として研修会が開催されました。主な内容は、本市の目指す学校教育の重点、保護者・地域から信頼される教師のあり方、先輩教師及び指導主事の指導助言等による関係づくりです。新採用教員・新任常勤講師それぞれにやや緊張の面持ちでありながらも熱心に研修に臨んでいました。また、先輩教員の体験発表では、日々悩みながらも子ども達の成長を目の当たりにして教師としての責任とやりがいを見出している内容の話が聞かれ、大きな励みになったのではないのでしょうか。



教育長あいさつ



先輩教員の体験発表
須賀川市立第一小学校
教諭 阿部望花



演習「勤務についての振り返り」
うれしかったことや感動したこと
不安や心配に感じたこと

学校教育指導委員委嘱状交付式・研修会

5月1日（木）、令和7年度須賀川市学校教育指導委員委嘱状交付式・第1回学校教育指導委員研修会が市役所で開かれました。今年度の学校教育指導委員は、幼稚園1名、小学校10名、中学校8名、計19名で永瀬功一教育長から一人ひとりに委嘱状が交付されました。

委嘱状交付式の後、第1回研修会が行われました。教育研修センター・教育支援センター安田柳一所長からは、「子どもの見取りとこれからの授業のあり方」、学校教育課星彰主任指導主事からは「『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業づくり」について、それぞれに学校教育指導委員としての助言の視点等を中心に講義が行われました。



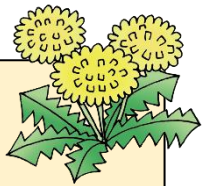
委嘱状交付式



講義Ⅰ
～学校教育指導員に期待すること～



協議
「何を、どう指導・助言するのか」



特別支援教育に関する中央教育審議会答申（平成17年12月8日発表）（抜粋）
「特別支援教育を推進するための制度のあり方について」

これまでの「特殊教育」では、障害の種類や程度に応じて盲・聾・養護学校や特殊学級といった特別な場で指導を行うことにより、手厚くきめ細かい教育を行うことに重点が置かれてきた。

「特別支援教育」とは、障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うものである。

また、すでに述べたとおり、現在、小・中学校において、通常の学級に在籍するLD・ADHD・高機能自閉症等の児童生徒に対する指導及び支援が喫緊の課題となっており、「特別支援教育」においては、特殊教育の対象となっている幼児児童生徒に加え、これらの児童生徒に対しても適切な指導及び必要な支援を行うものである。

◇特別支援教育の在り方の基本的考え方（文部科学省HPより）

① 「個別的教育支援計画」（多様なニーズに適切に対応する仕組み）

障害のある子どもを生涯にわたって支援する観点から、一人一人のニーズを把握して、関係者・機関の連携による適切な教育的支援を効果的に行うために、教育上の指導や支援を内容とする「個別的教育支援計画」の策定、実施、評価（「Plan-Do-See」のプロセス）が重要である。

② 特別支援教育コーディネーター（教育的支援を行う人・機関を連絡調整するキーパーソン）

学内、または、福祉・医療等の関係機関との間の連絡調整役として、あるいは、保護者に対する学校の窓口の役割を担う者として学校に置くことにより、教育的支援を行う人、機関との連携協力の強化が重要である。

③ 広域特別支援連携協議会等（質の高い教育支援を支えるネットワーク）

地域における総合的な教育的支援のために有効な教育、福祉、医療等の関係機関の連携協力を確保するための仕組みで、都道府県行政レベルで部局横断型の組織を設け、各地域の連携協力体制を支援すること等が考えられる。

5・6月の主な研修予定

- 5月20日（火）[県]新任教務主任研修会
- 21日（水）[県]幼児教育アドバイザー養成研修
- 22日（木）[県]教育相談コーディネーター研修会
- 27日（火）[市]養護教諭研修会
- [県]小・中学校初任者研修（1班）
- 28日（水）[県]小・中学校初任者研修（2班）
- 新規採用養護教諭、栄養職員研修
- [県]域内学力向上担当者等研修会
- 29日（木）[市]第1回特別支援教育研修会
- 6月 2日（月）[市]教頭研修会
- 3日（火）[県]道徳科充実パワーアップ研修会
- [県]小学校5年経験者研修（1・2班）
- ・1班6日（金）・2班9日（月）
- 10日（火）[県]小・中初任者地区別研修A
- 11日（水）[県]小2年次教員フォローアップ研修
- 12日（木）[県]校長のためのマネジメント講座
- [県]新規採用養護教諭研修会（小・中）
- 地区別研修A
- [県]読書活動支援者研修会育成事業研修会

※ この他に「免許外教科担任教員研修」があります。

教師のための読書案内

「学級づくりと授業に生かす
カウンセリング」

（諸富祥彦 編著代表）ぎょうせい

最近の新たな教育課題を盛り込み、それぞれの課題に教師とカウンセラーがタッグチームを組んでどう関わっていくか具体的なテクニックを示した内容の本です。

多様性を認め合う時代に、子どもの見方やアプローチに悩むことが多い状況の中で、カウンセリングの手法を活かしての関わりが有効な場面もあります。子どもたちや保護者との対話を通して、信頼関係を築き、授業がうまくいく、学級づくりがうまくいく一つの手段として学力向上につながっていくことを期待するところです。

小さなこと、できることを「明日やってみる」ことが大切です。